

## 【美術】

### ～ClassPad.net のファイルふせん・スライドショー機能を活用する～

生徒たちによるアニメーション制作を、協働学習の促進に繋げる授業  
コマ撮りアニメを制作し、協調性や発想力を身につける。

#### 【本授業の目的・狙い・到達目標】

教師向けの目標：今日親しまれているアニメが、一枚一枚の静止画をつなぎ合わせて作られていることを教え、その表現の工夫に目を向けさせる。

生徒向けの目標：グループでアイデアを出し合い、一つのコマ撮りアニメーションを作り上げることで、互いの得意分野を生かしながら共同作業する力を育む。

#### 【ClassPad.net 活用によるメリット】

- ・ **プリント削減** : 画像や映像、ワークシートなどをファイルふせんを用いて事前に用意しておくことで、見せたいときに手軽にコンテンツを共有できる。
- ・ **協働学習促進** : ファイルふせんやスライドショー、送受信機能などを利用した共同制作→共有の流れを通じて、生徒たちの協働学習をサポートできる。
- ・ **学習プロセスの把握** : 制作プロセスを撮影した動画や制作途中の作品を通じて、生徒の進捗状況を確認し、結果のみならず過程の評価も正確になる。

### 授業の流れ

### ClassPad.net での操作

#### step1

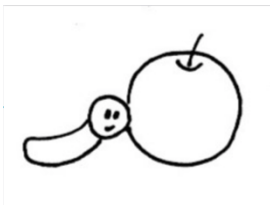
##### 本日の流れ

- ・ アニメーションのしくみ
- ・ 写真を用いたアニメーション作り (グループワーク)

#### 概要の説明

アニメーションの作り方→写真（画像）を利用したアニメーション制作という授業の流れと、協調性や発想力を生かしてほしいということを伝える。

#### step2



#### 導入

事前に用意していた簡単なアニメーションを見せ、そのもととなった画像を後から提示し、そこに込められた工夫を伝える。

事前にごく簡単なパラバラ漫画のような絵を描いて画像化し、それを繋ぎ合わせた短い動画をファイルふせんに貼り付けておく。また、動画の材料である一枚一枚の画像もファイルふせんに貼り、スライドショー形式で見せる準備をしておく。

#### step3

##### 【アニメーション制作】

- ・ これから端末で複数の写真を撮影し、それを使ってアニメーションを作ってもらいます！  
まずは、グループに分かれます！

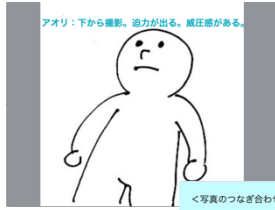


#### 注意事項など

見せたアニメーションと同じようなものを写真で作ってもらうことを伝える。  
また、撮影に必要な機材の紹介と、取扱う上での注意事項を伝える。

撮影に失敗した写真の例などを用意し、ファイルふせんに貼り付けて見せられるようにしておく。

## step4



アオリ：下から撮影。迫力が出る。威圧感がある。

## 実演

撮影に必要な機材を実際使用し、様々な撮影の仕方やポイント等を実演してみせる。また、撮影した写真をClassPad.netを用いてどのように繋ぎ合わせるかを伝える。

<写真のつなぎ合わせ方>

- ・撮影した写真を、ClassPad.netのスライドショー機能を用いてつなぎ合わせよう！
- ・飛躍したつながり方にならないように、少しずつ動かした写真を用意しよう！
- ・とは言っても、動きが細かすぎると伝わらなくなる。撮った写真をすべて使わなくてもよいので、試しにつなぎ合わせて、確認しながら進めよう！

教師側もタブレットを使用し、タブレットで撮った写真をその場でファイルふせんに貼り付けたり、繋ぎ合わせてスライドショーにしたりする工程を見せる。また、繋いだものを送受信機能を用いて生徒に共有し、ごく簡単な手順で簡易的なアニメーション制作→共有ができることを伝える。

## step5

### 【制作】

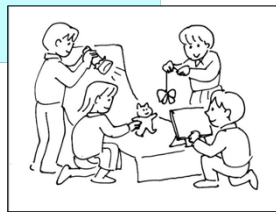
グループに分かれて制作開始！

- ・機材の取り扱いには気をつけよう！
- ・協力し合って作業しよう！

## 制作

生徒たちをグループに分け、機材の取り扱いに注意させながら、協力して作品制作を実施させる。

各グループを巡回してアドバイスをする。また、クラス全体の参考になりそうな優れた制作をしているグループの制作風景を撮影し、後でClassPad.netの授業支援機能で共有できるようにしておく。



## step6

### 【途中経過の発表】

最も作業が進んだグループに、途中経過を発表してもらいます！

EXCELLENT!!

- ① メンバーの役割
- ② アニメーションの概要
- ③ 制作上の工夫
- ④ 苦労していることなどを聞かせてください！

## 進捗と次回の目標の確認

その日にできたところまでの作品について、最も進んでいるグループなどに途中経過を発表してもらう。

また、WordやExcelなどで教師が事前に作成したワークシートを配布し、「できたこと」や「次回の目標」などを記入させる。

最も進んでいるグループには送受信機能を用いて制作途中の作品を共有してもらう。他のグループからも、制作途中の作品をClassPad.netの授業支援機能で回収する。教員が作成したワークシートはClassPad.netの授業支援機能で配布し、生徒に記入させて回収する。

## step7

- ※過去の生徒たちの優れた作品を共有
- ※優れた制作をしているグループの制作風景を撮影し、共有

## 参考・補足

過去に先輩たちが残した作品を見てもらう。また、それらは指定のフォルダからいつでも見られることを伝える。また、優れた制作をしているグループの制作風景を紹介し、協調性の大切さや、おもしろい発想などを目で見てもらう。

過去の生徒が残した作品を事前にファイルふせんを利用して用意し、わかりやすいフォルダ名にして格納しておく。また、step5で撮影した映像を、ここで送受信機能を用いて共有して見せたり、上記のフォルダに格納したりする。